

ダイアルアップ設定マニュアル
(Air-H, @FreeD)

Windows XP **版**

キャプテン山形株式会社

2. WindowsXP : ダイヤルアップの設定確認

接続のウィンドウが表示されますので、[プロパティ]ボタンをクリックします。



[全般] タブをクリックし、設定を確認します。

[接続の方法] : 接続に利用する装置が選択されているのかを確認します。

[ダイヤル情報を使う] がチェックされている場合のみ設定が有効になります。

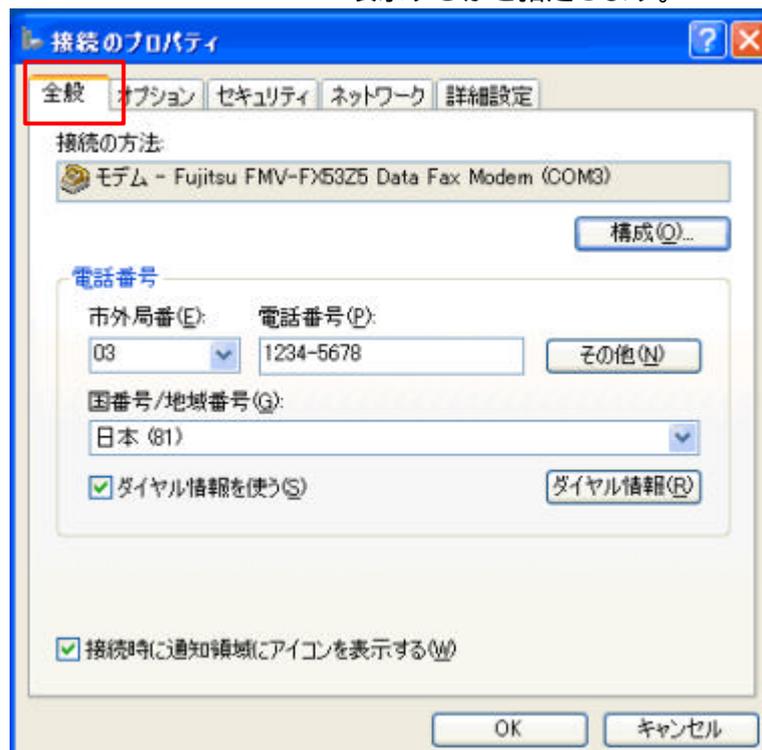
[電話番号] : アクセスポイントの電話番号を入力します。

[国番号/地域番号] : 所在地の国番号、地域番号を選択します。

[ダイヤル情報を使う] がチェックされている場合のみ設定が有効になります。

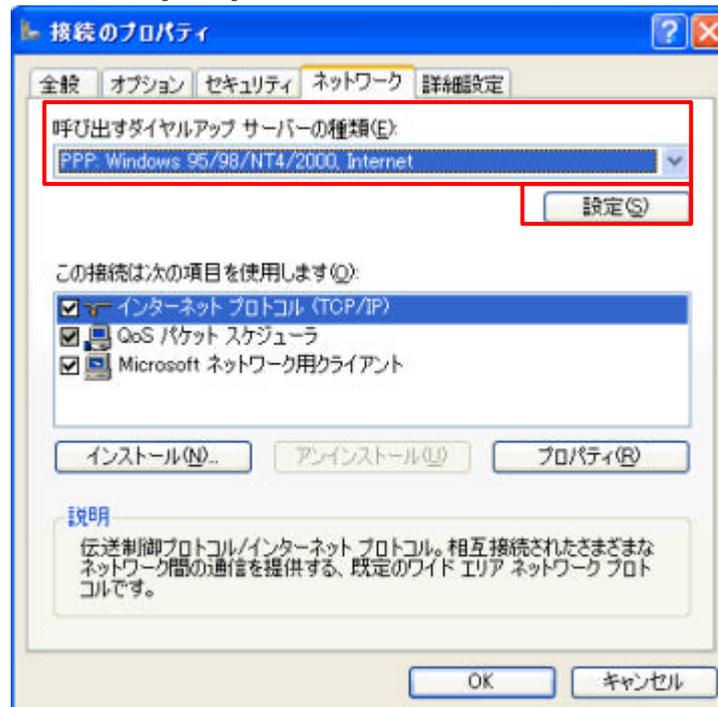
[ダイヤル情報を使う] : ダイヤル情報を利用する場合は、チェックを入れます。

[接続時に通知領域にアイコンを表示する] : お好みで接続時に通知領域にアイコンを表示するかを指定します。



[ネットワーク]タブをクリックします。

[呼び出すダイヤルアップサーバーの種類]：PPP：Windows95/98/NT4/2000, Internet
となっていることを確認し、[設定]ボタンをクリックします。

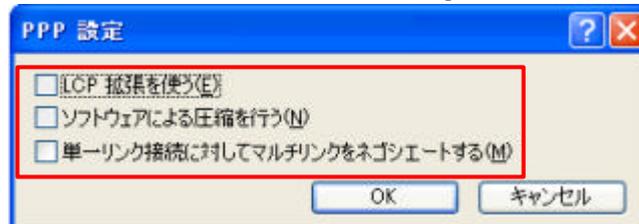


設定を確認し、[OK ボタン]をクリックします。

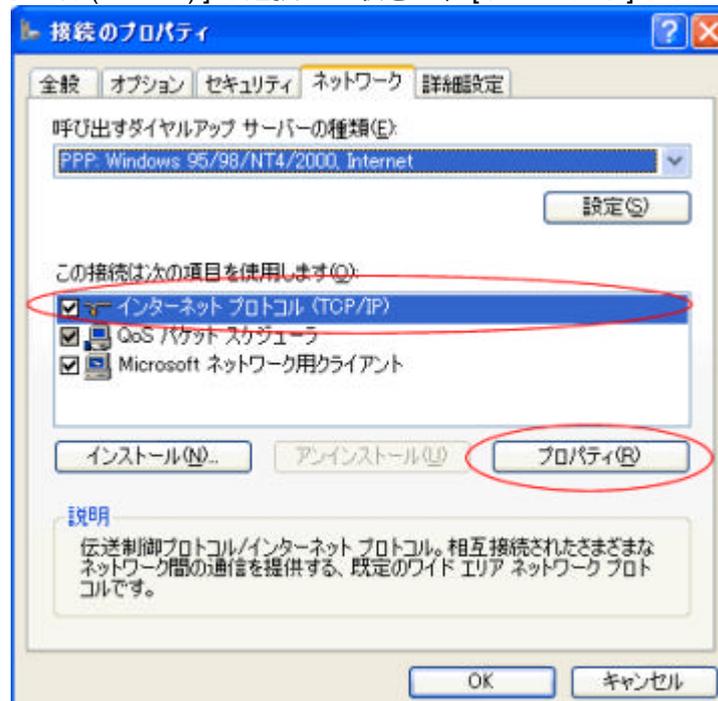
[LCP 拡張を使う]：通常は、チェックを外します。

[ソフトウェアによる圧縮を行う]：通常は、チェックを外します。

[単一リンク接続に対してマルチリンクをネゴシエートする]：通常はチェックを外します。



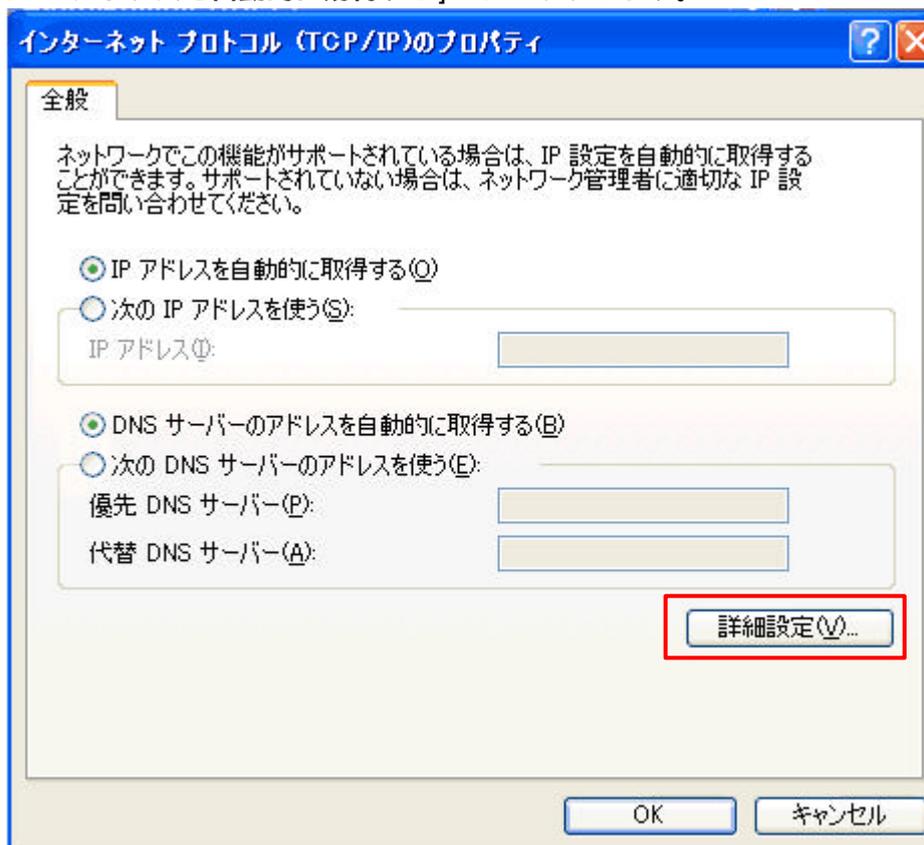
[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択した状態で、[プロパティ]ボタンをクリックします。



設定を確認し、[詳細設定] ボタンをクリックします。

[IP アドレスを自動的に取得する] : チェックします。

[DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] : チェックします。



[全般] タブの設定を確認し、[OK] ボタンをクリックします。

[リモートネットワークでデフォルトゲートウェイを使う] : 通常は、チェックを入れます。

[IP ヘッダー圧縮を使う] : 通常は、チェックを外します。

